

資料2-2 第3期生駒市子ども・子育て支援事業計画にかかる「量の見込み」の算出等のための基礎調査（案）

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地域として当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 生駒小学校区	6. 真弓小学校区	11. 壺分小学校区
2. 生駒南小学校区	7. 俵口小学校区	12. 生駒南第二小学校区
3. 生駒北小学校区	8. 鹿ノ台小学校区	13. わからない
4. 生駒台小学校区	9. 桜ヶ丘小学校区	( 町)
5. 生駒東小学校区	10. あすか野小学校区	

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの学年をご回答ください。(当てはまる番号1つに○)

1. 小学校1年生	4. 小学校4年生
2. 小学校2年生	5. 小学校5年生
3. 小学校3年生	6. 小学校6年生

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

(当てはまる番号1つに○)

1. 母親	2. 父親	3. その他 ( )
-------	-------	------------

問4 宛名のお子さんが同居している家族等について、宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

(当てはまる番号すべてに○)

※単身赴任中の家族も含めてください。

※事実婚の場合も含みます。

1. 母親	4. 祖父	7. その他親族
2. 父親	5. 兄・姉	8. その他
3. 祖母	6. 弟・妹	( )

問5 単身赴任中の家族はいますか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(当てはまる番号1つに○)

1. 父親が単身赴任している	3. どちらも単身赴任していない
2. 母親が単身赴任している	

資料2-2 第3期生駒市子ども・子育て支援事業計画にかかる「量の見込み」の算出等のための基礎調査（案）

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問6 宛名のお子さんの保護者の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

①～④の項目ごとに当てはまる番号1つに○をつけてください。

※母子家庭・父子家庭の場合は、いずれかにお答えください。

※保護者が父母でない場合は、主にお子さんをみていらっしゃる方についてお答えください。

項目		母親	父親
①就労の有無 ※育休等…育休、産休、介護休		1. 就労している（育休等を含む） 2. 学生（専門学校生・大学生・大学院生等） 3. 以前は就労していたが、現在は就労していない 4. 就労したことがない	1. 就労している（育休等を含む） 2. 学生（専門学校生・大学生・大学院生等） 3. 以前は就労していたが、現在は就労していない 4. 就労したことがない
就労している場合	②就労形態 ※フルタイム…1週当たり5日程度、1日当たり8時間程度の就労	1. フルタイム 2. フルタイム以外 ↓ ①育休中等 ②育休中等ではない	1. フルタイム 2. フルタイム以外 ↓ ①育休中等 ②育休中等ではない
就労していない場合	③就労又は修学希望はありますか	1. 就労又は修学したい 2. 就労又は修学したくない	1. 就労又は修学したい 2. 就労又は修学したくない
	就労したい場合 ④希望の就労又は修学時期	1. 1年より先 2. すぐにも、もしくは1年以内	1. 1年より先 2. すぐにも、もしくは1年以内

宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの現在の平日の放課後（小学校終了後）の過ごし方で一番多いものについて、時間帯ごとに当てはまるものを下の枠内の選択肢の中からそれぞれ1つ選んで表に番号をご記入ください。

14～16時	16～18時	18～20時	20時以降

1. 学校にいた	7. 公園などで友達と遊んでいた
2. 放課後児童クラブ（学童保育）で過ごした	8. 児童館などの公共施設にいた
3. 保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごした	9. クラブ活動や地域活動（子ども会活動やスポーツ活動など）をしていた
4. 家で兄弟姉妹とこどもだけで過ごした	10. 学習塾や習いごとに行っていた
5. 家で一人で過ごした（宛名のお子さん以外に誰もいない状態）	11. その他（ )
6. 友だちの家でいた	

資料2-2 第3期生駒市子ども・子育て支援事業計画にかかる「量の見込み」の算出等のための基礎調査（案）

問8 宛名のお子さんについて、現在の放課後児童クラブ（学童保育）、放課後子ども教室の利用の有無をお答えください。当てはまる番号1つに○をつけていただき、現在利用している場合は、利用状況と何年生まで利用したいかお答えください。

	利用状況	利用予定
1. 放課後児童クラブ(学童保育)	1. 利用している 1週間あたり( )日程度 ( )時まで	( )年生まで
	2. 利用していない	
2. 放課後子ども教室	1. 利用している 1週間あたり( )日程度	( )年生まで
	2. 利用していない	

※放課後子ども教室・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・文化芸術活動などを体験する取組です。

※放課後児童クラブ(学童保育)・・・保護者が就労などにより放課後家庭にいない子どもに対して、小学校の敷地内等において支援員(指導員)のもと、適切な遊びや生活の場を提供するものです。利用には一定の利用者負担が発生します。

問9 問8で「1. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日、夏休み・冬休みなどの長期休暇中に放課後児童クラブ(学童保育)の利用を希望しますか。

それぞれについて当てはまる番号の欄に○をつけ、「1」に○をつけた方は利用を希望する時間、利用したい学年も( )内に数字でご記入ください。時間は、例：18時のように24時間制でご記入ください。

	利用希望時間	利用したい学年
土曜日	1. 利用したい ( )時から( )時まで	( )年生 ~ ( )年生
	2. 利用する必要はない	
日曜日・祝日	1. 利用したい ( )時から( )時まで	( )年生 ~ ( )年生
	2. 利用する必要はない	
長期休暇中	1. 利用したい ( )時から( )時まで	( )年生 ~ ( )年生
	2. 利用する必要はない	

資料2-2 第3期生駒市子ども・子育て支援事業計画にかかる「量の見込み」の算出等のための基礎調査（案）

問10 宛名のお子さんについて、平日の放課後や土曜日と日曜日・祝日、夏休み・冬休みなどの長期休暇中にファミリー・サポート事業の利用を希望しますか。（当てはまる番号すべてに○）

「1」に○をつけた方は、1週間あたりに利用したい日数を（ ）内に数字でご記入ください。

※なお、利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 平日に利用したい → 1週間あたり（ ）日程度
2. 土曜日に利用したい
3. 日曜日・祝日に利用したい
4. 長期休暇中に利用したい
5. 利用を希望しない

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問11 この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで教育・保育事業が利用できなかったこと（学校を休んだり、放課後児童クラブ（学童保育）が利用できなかったこと）はありますか。（当てはまる番号1つに○）

1. あった	2. なかった
--------	---------

問11-1 問11で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に、宛名のお子さんからみた、父親または母親が休みをとりましたか。（当てはまる番号すべてに○）

1. 父親が休みをとった	3. 休みをとらずに対応した
2. 母親が休みをとった	

問11-2 問11で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に、病児・病後児のための保育施設等を利用しましたか。

当てはまる番号1つに○をつけ、利用した日数についても（ ）内に数字でご記入ください。

1. 病児保育・病後児保育を利用した	（ ）日
2. いずれも利用しなかった	

問12 すべての方にうかがいます

今後、病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思いますか。（当てはまる番号すべてに○）

※なお、病児・病後児のための保育施設等の利用には、一定の利用者負担が発生し、利用前に医療機関の受診が必要となります。病児保育については、利用される病児保育を担当されている医療機関の受診が必要です

1. 病児保育を利用したい	3. いずれも利用するつもりはない
2. 病後児保育を利用したい	

<現在の実施箇所（病児保育）>

阪奈中央病児保育園	たけつな小児科クリニック病児保育室バンビ
-----------	----------------------

資料2-2 第3期生駒市子ども・子育て支援事業計画にかかる「量の見込み」の算出等のための基礎調査（案）

宛名のお子さんの地域子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問13 下記の事業について、令和5年4月以降で、利用したことがあるものをお答えください。

(①～③の事業ごとに、当てはまる番号1つに○)

①子どもサポートセンターゆう	1. 利用したことがある	2. 利用したことがない
②教育支援施設	1. 利用したことがある	2. 利用したことがない
③子ども・若者総合相談窓口 (ユースネットいこま)	1. 利用したことがある	2. 利用したことがない

宛名のお子さんの不規則な教育・保育事業や一時預かり等の利用についてうかがいます。

問14 宛名のお子さんは現在、日中の定期的な教育・保育事業や病気のため以外に、保護者の用事や不規則の就労等の目的で教育・保育事業を不規則に利用していますか。

当てはまる番号すべてに○をつけ、○をつけたものについて、1年間のおおよその利用日数を( )内に数字でご記入ください。

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

利用している教育・保育事業	利用日数
1. ファミリー・サポート事業	1年あたり( )日
2. 子育て短期支援事業：ショートステイ (児童養護施設で一定期間等、子どもを保護する事業)	1年あたり( )日
3. 子育て短期支援事業：トワイライトステイ (児童養護施設で夜間等、子どもを保護する事業)	1年あたり( )日
4. ベビーシッター	1年あたり( )日
5. その他( )	1年あたり( )日
6. 利用していない	

問15 宛名のお子さんについて、保護者の用事や不規則の就労等の目的で、年間何日くらい教育・保育事業を利用する必要があると思いますか。

当てはまる番号1つに○をつけ、必要な日数について( )内に数字でご記入ください。

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用したい	1年あたり合計( )日
2. 利用する必要はない	

資料2-2 第3期生駒市子ども・子育て支援事業計画にかかる「量の見込み」の算出等のための基礎調査（案）

問15-1 問15で「1. 利用したい」に○をつけた方うかがいます。

この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外に預ける必要はありましたか。その際に、ショートステイ（児童養護施設等で一定期間、こどもを保護する事業）を利用したいと思われましたか。（当てはまる番号1つに○）

「1」の場合は、利用したいと思った理由について、当てはまるものすべてに○をつけていただき、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

1. 利用したいと思った	1年間で 計（ ）泊
ア 冠婚葬祭	（ ）泊
イ 保護者や家族の育児疲れ・不安	（ ）泊
ウ 保護者や家族の病気	（ ）泊
エ その他（ ）	（ ）泊
2. 利用したいとは思わなかった、または利用する必要はなかった	

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問16 宛名のお子さんが生まれたとき、父母のいずれかもしくは双方が育児休業（産前産後休暇を除く）を取得しましたか。

母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する（ ）内には数字でご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

※母子家庭・父子家庭の場合は、いずれかにお答えください。

母親	父親
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した（取得中である） → 取得期間（ ） 例：〇〇日、〇ヶ月、〇年等	2. 取得した（取得中である） → 取得期間（ ） 例：〇〇日、〇ヶ月、〇年等
3. 取得していない 理由番号（ ） ※下から番号を選んでご記入ください（いくつでも）	3. 取得していない 理由番号（ ） ※下から番号を選んでご記入ください（いくつでも）

【理由】

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
2. 仕事が忙しかった	10. 子育てや家事に専念するため退職した
3. （産休後）仕事に早く復帰したかった	11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
4. 仕事に戻るのが難しそうだった	12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	13. 育児休業を取得できることを知らなかった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	14. 産前産後休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
7. 保育所などに預けることができた	15. その他（ ）
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	

資料2-2 第3期生駒市子ども・子育て支援事業計画にかかる「量の見込み」の算出等のための基礎調査（案）

問17 問16で母親・父親が「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にかかいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（当てはまる番号1つに○）

母親	父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である	2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した

問17-1 問17で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にかかいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（当てはまる番号1つに○）

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

母親	父親
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった	2. それ以外だった

問17-2 問17で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にかかいます。

育児休業からは、「実際」にお子さんか何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。（ ）内に数字でご記入ください。

また、その復帰時期は希望通りでしたか。（当てはまる番号1つに○）

母親	父親
実際の復帰時期 （ ）歳（ ）ヶ月	実際の復帰時期 （ ）歳（ ）ヶ月
→（こちらもお答えください）	→（こちらもお答えください）
1. 希望通りの時期であった	1. 希望通りの時期であった
2. 希望より早い復帰であった	2. 希望より早い復帰であった
3. 希望より遅い復帰であった	3. 希望より遅い復帰であった

問17-3 問17-2で「2. 希望より早い復帰であった」に○をつけた方にかかいます。

希望より早く復帰した理由をお答えください。（当てはまる番号すべてに○）

母親	父親
1. 希望する保育所に入所するため	1. 希望する保育所に入所するため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため
4. 人事異動や仕事の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や仕事の節目の時期に合わせるため
5. その他（ ）	5. その他（ ）

資料2-2 第3期生駒市子ども・子育て支援事業計画にかかる「量の見込み」の算出等のための基礎調査（案）

問17-4 問17-2で「3. 希望より遅い復帰であった」に○をつけた方にかかいます。

希望より遅く復帰した理由をお答えください。（当てはまる番号すべてに○）

母親	父親
1. 希望する保育所に入所できなかったため	1. 希望する保育所に入所できなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他（ ）	6. その他（ ）

子どもの居場所や子育てをする保護者にあればよい場所についてうかがいます。

問18 生駒市内で、子どもが安全安心に過ごせる居場所や遊び場として、どのような場所があればよいと思いますか。

（当てはまる番号すべてに○）

1. 子どもだけで安心して遊べる場所	6. 芝生など寝ころぶことができるような場所
2. 雨の日など天候を気にせず遊べる場所	7. 水遊びができる場所
3. 声を出したり、さわいでもよい場所	8. 飲食しながら宿題等学習ができる場所
4. 安全な遊具で遊べる場所	9. その他（ ）
5. ボール遊びができる場所	

問19 生駒市内で、保護者が仕事以外の用事（買い物や通院含む）の際に子どもを預けられる場所として、どのような場所があればよいと思いますか。（当てはまる番号3つまでに○）

※利用には一定の料金がかかるものとしてお考えください。

1. 予約なしで気軽に預けられる場所	5. スーパーや百貨店等に併設している場所
2. 30分など短時間だけでも預けられる場所	6. 学習もみてもらえる場所
3. 保育士など専門職がいる場所	7. その他（ ）
4. ボールプールなどの遊び場や安全な遊具がある場所（屋内）	

問20 生駒市内で、放課後児童クラブ（学童保育）とは別に、民間企業が運営する居場所（居場所の中で習い事や体験活動などを実施）があれば、利用したいと思いますか。（当てはまる番号すべてに○）

「1」に○をつけた方は、利用したい学年と1週間あたりの日数を（ ）内に数字でご記入ください。

※利用には一定の料金がかかるものとしてお考えください。

1. 利用したい → 利用したい学年（ ）年生～（ ）年生 1週間あたり（ ）日程度
2. 利用したいとは思わない





資料2-2 第3期生駒市子ども・子育て支援事業計画にかかる「量の見込み」の算出等のための基礎調査（案）

## ＜お子様へのアンケート調査（小学生4年生～6年生の方へ）＞

問1 おうちや学校以外で、好きな場所や居心地がよいと感じる場所がありますか。（当てはまる番号1つに○）

- |                      |
|----------------------|
| 1. ある →それはどこですか。 ( ) |
| 2. ない                |

問2 生駒市内で、こどもが安全安心に過ごせる居場所や遊び場として、どのような場所があればよいと思いますか。（当てはまる番号すべてに○）

- |                      |                             |
|----------------------|-----------------------------|
| 1. こどもだけで安心して遊べる場所   | 6. 芝生など寝ころぶことができるような場所      |
| 2. 雨の日など天候を気にせず遊べる場所 | 7. 水遊びができる場所                |
| 3. 声を出したり、さわいでもよい場所  | 8. 食べたり飲んだりしながら宿題など学習ができる場所 |
| 4. 安全な遊具で遊べる場所       | 9. その他 ( )                  |
| 5. ボール遊びができる場所       |                             |

問3 放課後児童クラブ（学童）に行っている人に聞きます。放課後児童クラブ（学童）は楽しいですか。（当てはまる番号1つに○）

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1. 楽しい     | 3. あまり楽しくない |
| 2. まあまあ楽しい | 4. 楽しくない    |

問4 放課後子ども教室に行っている人に聞きます。放課後子ども教室は楽しいですか。（当てはまる番号1つに○）

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1. 楽しい     | 3. あまり楽しくない |
| 2. まあまあ楽しい | 4. 楽しくない    |


資料2-2 第3期生駒市子ども・子育て支援事業計画にかかる「量の見込み」の算出等のための基礎調査（案）

問5 あなたは、子どもの権利や子どもの権利条約について知っていますか。（当てはまる番号1つに○）

1. 知っている	3. わからない
2. 知らない	


子どもたちには、どんな権利があるの？

この条約の定める権利には、大きく分けると以下のようなものがあります。




**生きる権利**

住む場所や食べ物があり、医療を受けられるなど、命が守られること




**育つ権利**

勉強したり遊んだりして、もって生まれた能力を十分に伸ばしながら成長できること



**守られる権利**

紛争に巻きこまれず、難民になったら保護され、暴力や搾取、有害な労働などから守られること



**参加する権利**

自由に意見を表したり、団体を作ったりできること

※日本ユニセフ協会ホームページより

問5-1 上に書いてある子どもの権利を読んで、あなたは「あなた自身の人権が守られている」と思えますか。（「まったく守られていない」を0点、「とても守られている」を10点として、あてはまる数字に○をご記入ください）

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

まったく守られていない ←
→ とても守られている

問5-2 自分の人権が守られることと同じように他の人の人権を尊重することも重要ですが、あなたは「あなたの周りの人の人権を尊重して生活している」と思えますか。（「まったく尊重できていない」を0点、「たいへん尊重できている」を10点として、あてはまる数字に○をご記入ください）

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

まったく尊重できていない ←
→ たいへん尊重できている

問6 生駒ですこやかに楽しく成長していくために、生駒にあったらよいと思うものやことはありますか。あれば、自由にお書きください。

以上でアンケートは終了です。

お忙しい中、最後までアンケートにご記入いただきまして、ありがとうございます。

ご記入いただきましたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れて、○月○日（○）までに郵便ポストにご投函ください。なお、切手を貼っていただく必要はありません。